口腔癌・咽頭癌患者の構音障害を代償する携帯用電子デバイス開発に向けた音響学的研究

1. 研究の対象

口腔癌または咽頭癌と診断された方のうち、原発巣の拡大切除および再建手術を受けた方、あるいは受ける予定の方を対象とします。

2. 研究目的・方法

進行した状態の口腔癌・咽頭癌では、舌の動きが悪くなり言葉がうまくしゃべれなくなることがあります（構音障害）。これらの癌の第一の治療は、がんの拡大切除とそれを補う遊離皮弁による舌再建です。しかし、この手術で再建された舌は自分の力で動かすことができないため、術後は構音障害がより悪くなり、患者さんが社会復帰するのに大きな障壁となります。

そこで大阪大学耳鼻咽喉科頭頸部外科では、口腔癌・咽頭癌術後の構音障害に対する代償手段として、携帯用電子デバイスを用いた音声変換・出力アプリケーションの開発を目指しています。この研究では、アプリケーション開発の前段階として、患者さんの音声録音データを術前および術後に録音して、構音のゆがみの傾向を抽出し、必要となる音響学的処理について探索することを目的とします。

研究期間は 2023 年 3 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療の過程で取得された診断名、年齢、性別、身体所見、これまでの治療歴、音声記録などを用います。なお、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、個人を識別できる情報は削除し、公表しません。また、取り扱う試料・情報は厳密に管理し、漏洩することはありません。

4. 研究組織

研究責任者：猪原秀典（いのはらひでのり）

大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授

個人情報管理者：細川清人（ほそかわきよひと）

大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 助教

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

大阪大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科助教細川清人

電話：06-6879-3951 FAX：06-6879-3959